



孤独・孤立
対策
官民連携プラットフォーム

『LINEを活用した見守りと共生社会の構築』

孤独孤立対策推進法への具体的な施策



内閣官房 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会員

特定非営利活動法人エンリッチ

代表 紺野 功

2025年12月

NPO法人エンリッチの誕生

2015年に単身生活の実弟51歳が孤独死をして1週間後に発見された。
これをきっかけに2018年にNPO法人を設立し、LINEの見守りサービスを開始

当時から、高齢者向けの見守りサービスはたくさんあるが65歳未満を対象にしたサービス
はなく、亡くなった後も長期間発見されない。



誰でも手軽に簡単に使えるものとして、LINEを使って無料の見守りサービスの提供を開始

サービスを通じて、表面化されない利用者の課題やニーズを集め進化してきました。

最近のメディア取材と記事

2024年

7/16放送BS11報道ライブインサイドOUT

【高齢者20人に1人！】「孤立死」しない生き方とは？に出演しました。抜粋版

<https://youtu.be/8g9pn5wLD> 

7/28:TBSNewsDig 【報道特集】増える若者の孤独死 セルフネグレクトの実態「風呂に入らない、片づけない」「誰にも頼れない」

<https://newsdig.tbs.co.jp/articles/-/1322439?display=1>

2025年

2/9朝日新聞 孤独死見越す44歳、就職氷河期なお重しに 未練わく夜に抱くものは

https://www.asahi.com/articles/AST241P5PT24PTIL01TM.html?iref=pc_rensai_article_short_2963_article_3

2/11NHKおはよう日本放送 

<https://youtu.be/pyohN1oQfK0>

3/25毎日新聞単身者増で広がる孤独死の不安 安否確認サービスへの登録相次ぐ

<https://mainichi.jp/articles/20250324/k00/00m/040/084000c>

5/10 AERA 孤立死の4人に1人が働く現役世代の衝撃 「死に際に誰かしらそばにいたら…」高齢者より切実な声

<https://dot.asahi.com/articles/-/256189?page=1>

7/7NHK首都圏ネットワーク 

<https://youtu.be/HPegSv8K58Y>

サービスの発展と進化

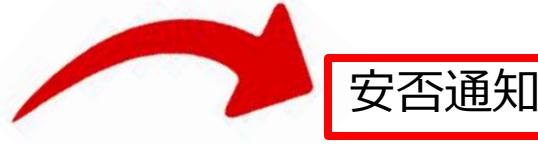
	①見守りサービス2018年～	②つながりサービス2019年～	③安否通知サービス2022年～
安否確認者	エンリッチ	グループ参加者同士	※チームの管理者
安否未確認の場合	安否確認がタップされない場合は、24時間後に再送。 更に3時間経過しても確認できない場合直接電話	23時間後に未確認者を通知。 グループ参加者内で対応	安否確認がタップされない場合は、24時間後に再送。 更に3時間経過しても確認できない場合チームの管理者へ通知
個人情報の登録	直接電話及び一部自治体との見守り協定による訪問のため必須	グループ間で見守りのため不要	チームの構成によって任意に設定可能。個人間では不要
運営対応	直接電話確認	配信のみ ※外部LINEのアカウントにも提供	



利用者・近親者の個人情報必須で直接電話

つながりサービス

利用者同士による見守り
個人情報登録なし
互いに支える



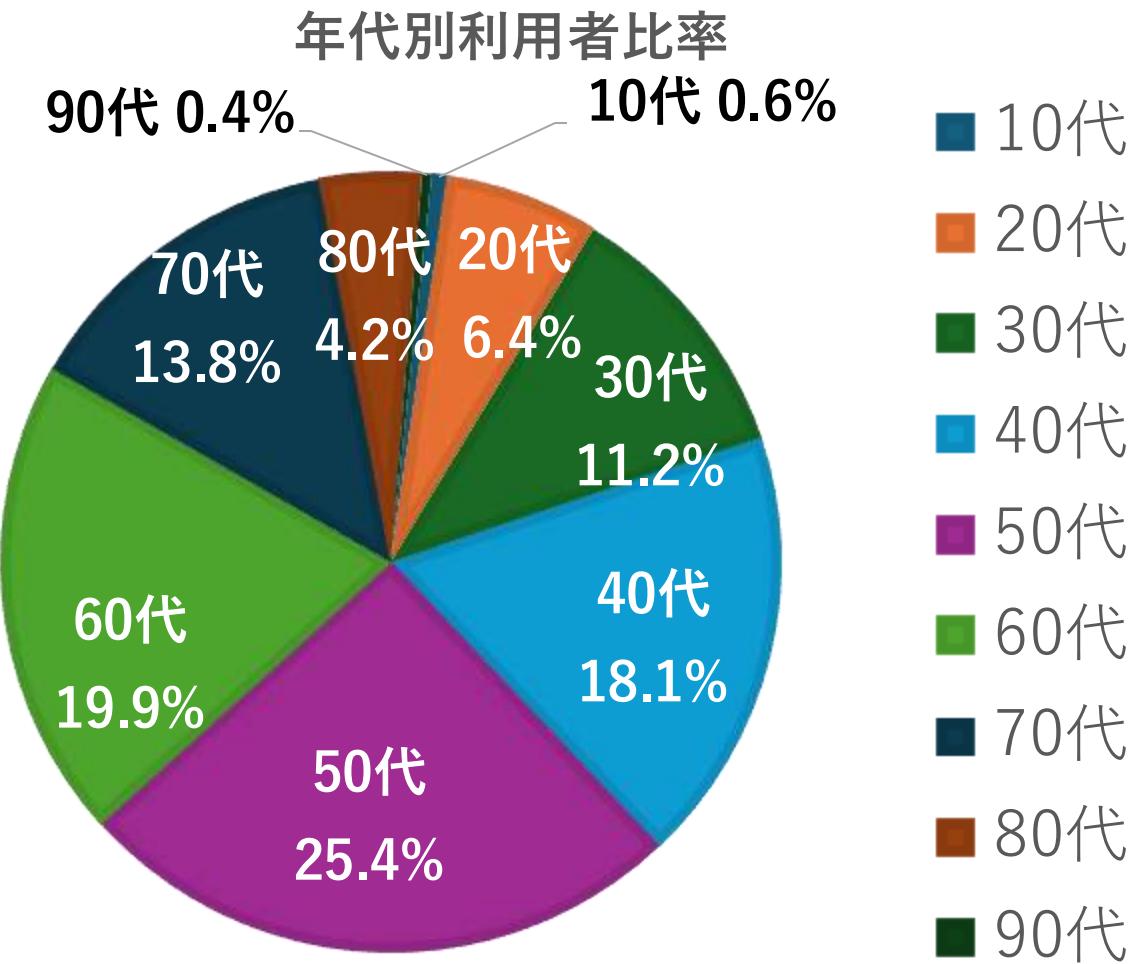
安否通知サービス

個人情報なし、利用者・管理者どちらからでも利用開始
汎用性が拡大

登録者数と年齢分布

①見守りサービス登録者数

15歳から105歳まで、全国延べ23,378名



利用者比率

男性40.2% 女性59.8%

10代 0.6% 20代 6.4% 30代 11.2% 40代 18.1%

50代 25.4% 60代 19.9% 70代 13.8% 80代

4.2%

90代 0.4% 60歳以上 38.3% 2025/11/30現在

②つながりサービス登録者数

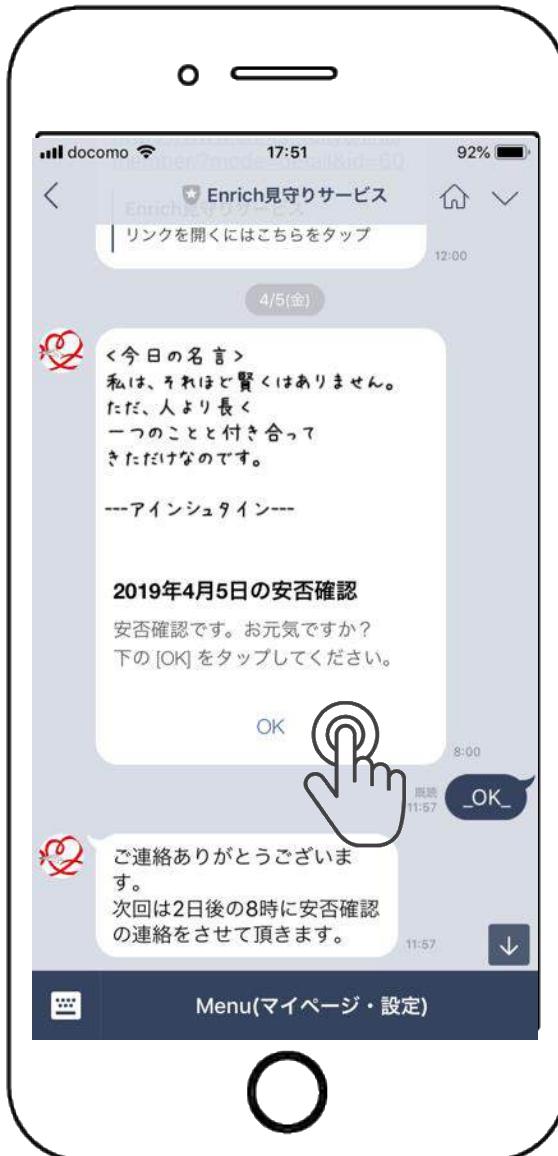
オーストラリア日本人コミュニティ含む
586グループ延べ1,462名

③安否通知サービス登録者数

千葉県我孫子市、北海道栗山町社会福祉協議会
へのASP提供と
個人利用の米国、カナダ、韓国含む
1959チーム延べ2,951名

①LINEを使った見守りサービス(無料提供中)

あなた自身がもしもの時は、エンリッチから直接電話確認。
連絡が取れない場合は、事前登録された近親者に電話で連絡。



例えば、2日毎の任意の時間

安否確認にOK



OKのタップがなければ
24時間後再通知



OKのタップがなければ
3時間後



エンリッチから貴方に電話による生存確認

電話に出なければ

エンリッチから近親者に電話で通知



①見守りサービス利用者の声

いつも死を考えると孤独死になるのかなと不安

大阪府 51歳 女性

両親が亡くなり、実家で独り暮らししています。孤独です。だから、いつも死を考えると孤独死になるのかなと不安です。なので、このサービスは心強いです。これからも、よろしくお願ひいたします。

『家庭』や『家族』の全てが、温かいとは限りません…

岩手県 41歳 女性

私には家庭があって、家族がいます。けれどそれら『家庭』や『家族』の全てが、温かいとは限りません。社会の中には、単身者でなくとも同じような思いを抱いている方たちが、私を含め埋もれていると思います。家庭も複雑化し、孤立していると感じます。

私は地域の繋がりを保つ活動に参加しています。いざれそこで、このサービスを紹介出来たらと考えていました。そして、もし私の近くで訪問が必要になった場合は、ボランティアで協力出来ればと思っています。

まわりに迷惑をかけたくない

高知県 41歳 男性

10数年前にパニック障害になり、その後も色々体調不良が続いている現在です、そういうこともあります、まわりの友達とも疎遠になり、家族ですら出ていけと言われ、一人で暮らしています。よくニュースで孤独死の話もみかけ、数ヶ月も発見されず、まわりに迷惑をかけたくないと思い登録させてもらいました。

①見守りサービス利用者の声

安否確認が励みに

福岡県 25歳 女性

片親なので肉親は母一人なのですが(祖父母は既に他界)、母親は精神疾患の影響で就業が困難な為、昨年から生活保護を受給しており、現在は障がい者グループホームで生活しています。(家賃、携帯電話料金の支払いが出来ていないため音信不通)

他に頼れる親戚もないため、万が一の事があった時や、孤独感や閉塞感を和らげるためにこのサービスを利用して頂いてます。

家庭内不和の影響で、児童養護施設にいた身なのですが、友人たちがSNS等に「今日は家族で?」「お母さんからLINEが来て?」等の投稿を見ると羨ましさ、そして『自分は他の人と生きる世界が違うんだ』『誰からも心配してもらえない存在なんだ』という悲しい気持ちになることがあります。

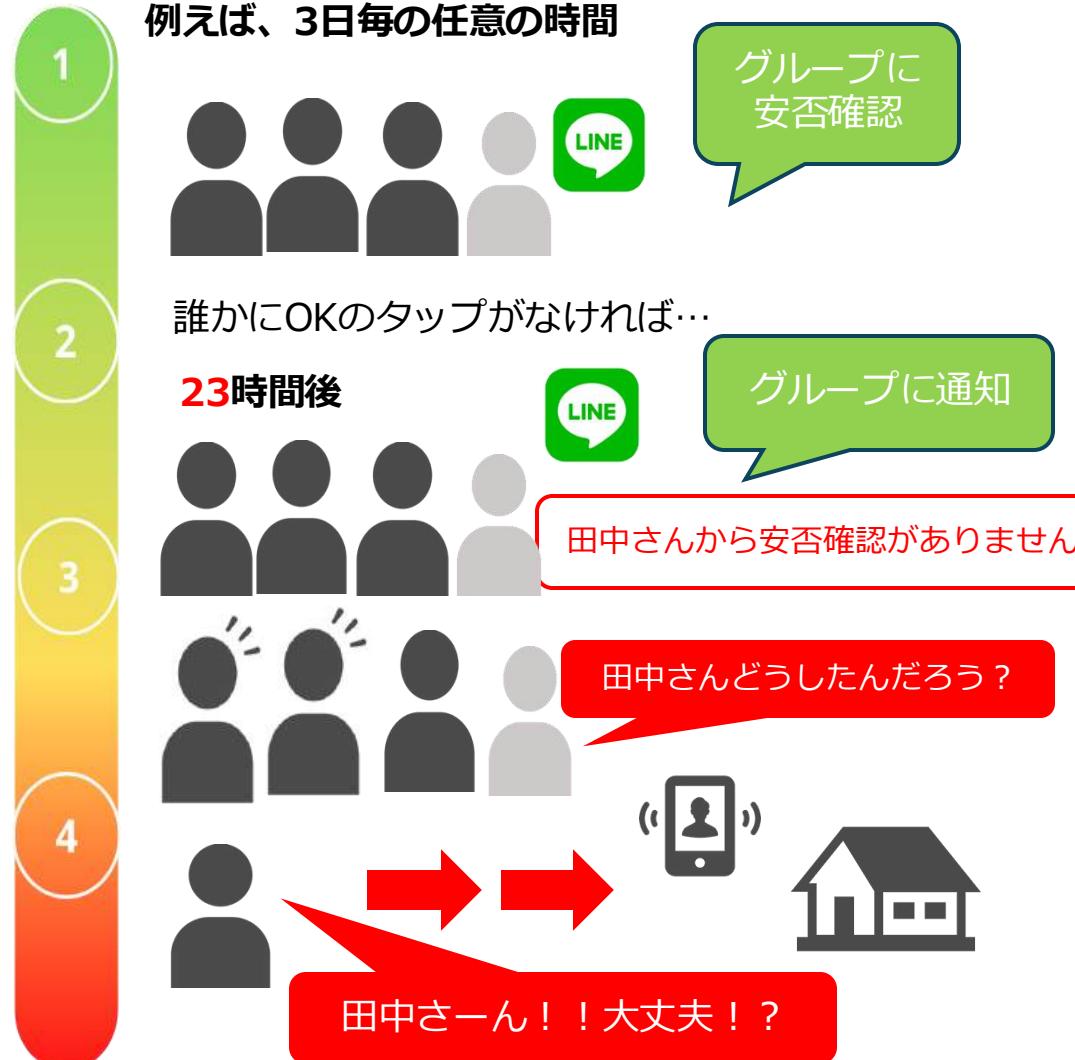
ですが、このサービスを利用して頂いてからは『そんなに悲觀しなくても良いじゃん』と、少しずつですが思えるようになってきました。

安否確認のメッセージを朝に設定しているのですが『今日の名言』で毎朝気持ちを奮い立たせて、活力と安心感を頂いてます。

その他の利用者の投稿は <https://www.enrich.tokyo/voice.html>

②つながりサービス

グループ内で互いを見守る



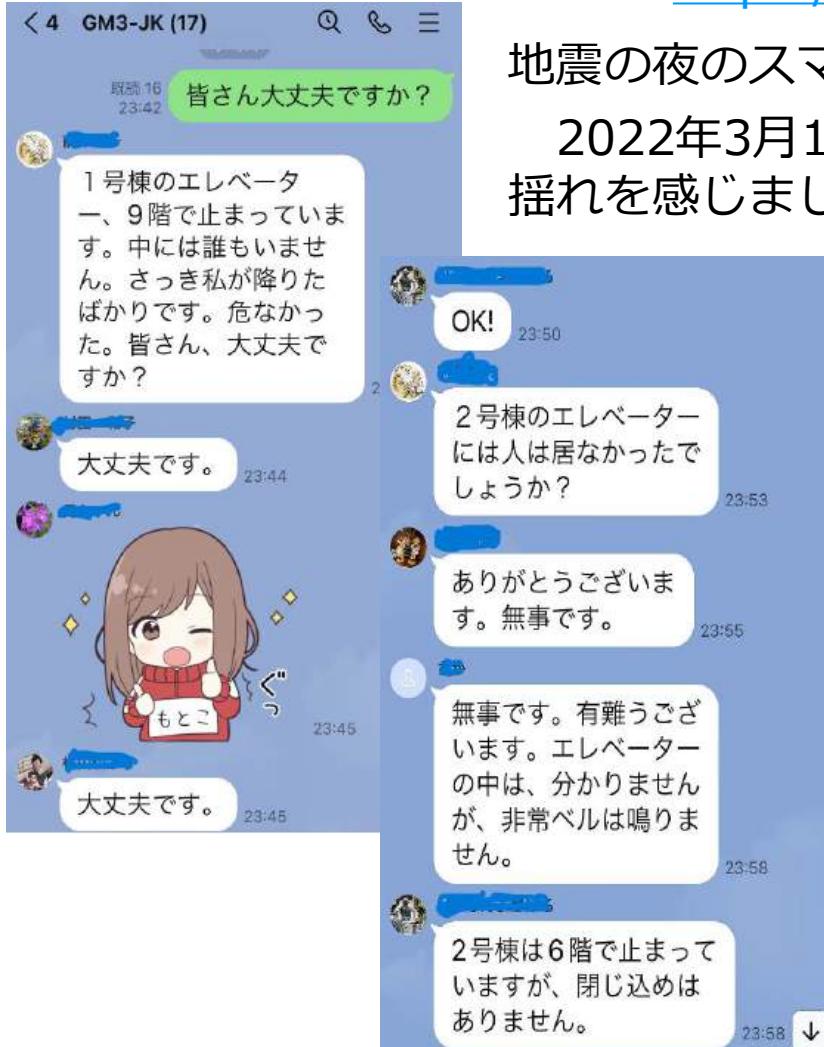
- グループ内で、つながることで
1.ちょっとした異変に気付き易い
最近いつもより対応が遅いけど大丈夫？
- 2.何気ない会話によってつながりを実感
安否確認以外にコミュニティとして
顔を合わせなくとも近況などのやり取りで
つながりを維持、リアルの関係へ
- 3.災害や防災情報などグループ内で配信
日頃使うツールとして利用されているものに
大切なお知らせや情報を配信することで
見逃しがない
また、地域の居場所情報配信によって
孤立者を居場所へ誘導
- 4.もしもの際の早期発見と対応
地域で利用することで、異変に対して
即行動ができる

※知らない人と一緒に嫌だという方は、
安否通知サービスへ

②つながりサービス活用事例

多摩市集合住宅高齢化対策委員会の活用例

<https://www.townnews.co.jp/0306/2024/08/22/747562.html>



地震の夜のスマホ体験

2022年3月16日夜福島県沖地震が発生しました。多摩市でも震度4の揺れを感じました。10階の私の家では本棚の本が何冊か落ちました。

地震は23時36分に発生しました。その数分後、23時42分には仲間同士の安否確認や情報の交換が始まっております。

この安否確認サービスには16人が参加していますが、皆さんあっと言う間にご自分の様子や知りえた情報を送ってくれました。

みんな情報を欲しがっています。もしもこの時、「ドアが開かなくなった」「戸棚が倒れた」などという声があれば、連絡しあって駆けつけるでしょう。

深夜、仲間のこうした声掛けがあり、ホッとして床に就くことができました

②つながりサービス利用者の声



YouTube <https://youtu.be/iVPvxFMRa2g>

Mさん（70代、女性）

もうすぐ1年を迎えるんですね。はじめはOKを押した後も何回か見て、まだ押していない人の事を心配したような事が有りましたが、最近は自分がOKを押すとそれだけで安心して、皆さんの状況を見る事もなく、過ごす日々です（反省・・・）。

グループ人数がもう少し少なくて、気楽に声かけできるような状況がいいなと思ったりしています。
地震の時など状況等が書きこまれていて、良かったと思いました。

Sさん（70代、女性）

いつも大変助かっています。たまに連絡を忘れてしまい、慌てる事もありましたが・・・。見守られているという安心感と、皆さん大丈夫ね、との安心感とで、一日をゆったり過ごせています。

Kさん（80代、女性）

とても安心できます。OKを出さない方が時々おいでですが「どうしたのかしら？」と気になります。
手軽だしみんなに薦めたいシステムだと思います。

Fさん（70代、女性）

3日に一度「お元気ですか」という言葉で届く安否確認。
ただ返事はOKをタップするだけ。一緒に届く今日の名言もさらっとよむだけ、ともに生活の活力となっています。

③LINEを使った安否通知サービス



あなた自身がもしもの時の通知先（管理者）を設定できる。
また、あなたが管理者となり見守りたい方を招待して、もしもの通知を受け取れる。

※直接利用者と近親者（管理者）をつなぐサービスです。

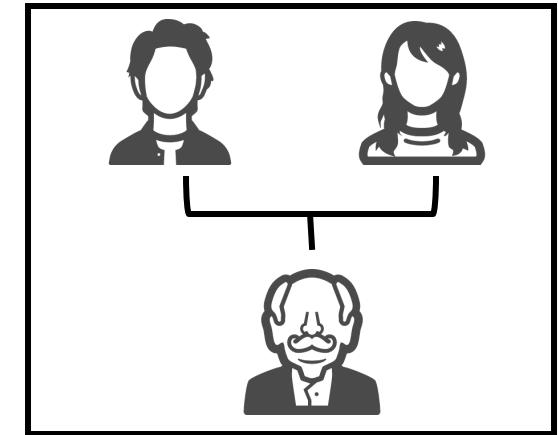
例えば、2日毎の任意の時間

安否確認にOK

OKのタップがなければ
24時間後再通知

OKのタップがなければ
3時間後

近親者（管理者）にLINEで通知



チームで見守る

<③安否通知サービス提供の背景>

①見守りサービスは、誰でも気軽に簡単に利用できるようにハードルを下げて無料の提供してきました。

しかし無料提供の為、安易に登録するも、頻繁に安否確認への対応を忘れる。
事前にエンリッチの電話番号を登録していないので電話に出ない。

1.利用者

- 高齢者の親に息子・娘が登録するも利用者当人はスマホ操作に不慣れで頻繁に電話確認が必要だが、電話に出ない。
- 近親者にサービス利用を伝えていない。
- 生活困窮、生活保護受給で自治体の窓口を登録、誰も頼れる人がいない。

2.近親者

- 知らない番号からの電話に出ない。
 - 利用者の住所や管理人(管理会社)を知らない。
 - 高齢の親の場合、息子はまだ若い、詐欺や不審に思われる。
- ※昨今、個人情報漏洩や詐欺や強盗などが増え、エンリッチ利用者の個人情報の拡大がリスクに
そこで個人利用では個人情報の登録を不要とし、もしもの時だけ自らが選択した方に通知を送る
「③安否通知サービス」を開発しました。

①LINEを使った見守りサービスは、

利用者の端末からしか登録できず、エンリッチが電話をするので個人情報の入力必須

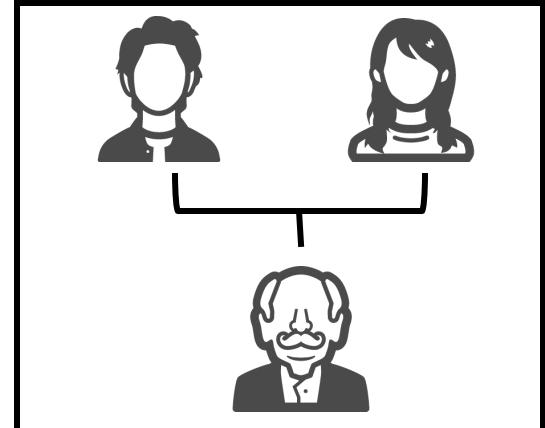
「③安否通知サービス」では

利用者：日常的にLINEで安否確認を受け取りOKをタップする。

管理者：利用者のOKタップがない場合にLINEで通知を受ける。

例えば、利用者は単身の父で管理者は、離れて暮らす息子さん。

どちらからでも個人情報なしで登録可能



チームで見守る



利用者

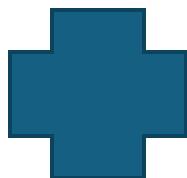


もしもの場合通知

確認連絡



管理者



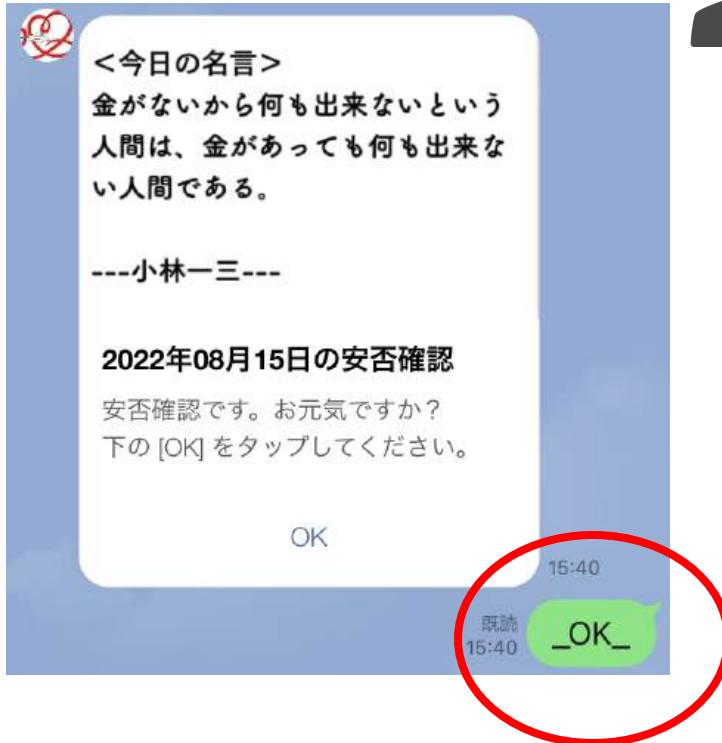
追加管理者

尚、個人利用の場合チーム内の管理者を1名追加で招待することができます。

<例>父が利用者として登録し、もしもの通知を受け取る管理者を息子と娘にしたい

安否確認とアラート通知

利用者



OKタップしなければ24時間後に再送し、更に3時間経過してもOKタップがない場合



管理者のLINEに通知



利用者マイページを開く

会員ID	2
ニックネーム	Enrich 紺野
登録日時	2022/08/15 10:32:25
会員ステータス	無料会員
有効期間	2022年8月29日 ⇒ 期間延長 (決済)
安否確認	3日毎、11時
氏名(しめい)	紺野 功()
性別	男性
生年月日	1960年1月15日
電話番号	

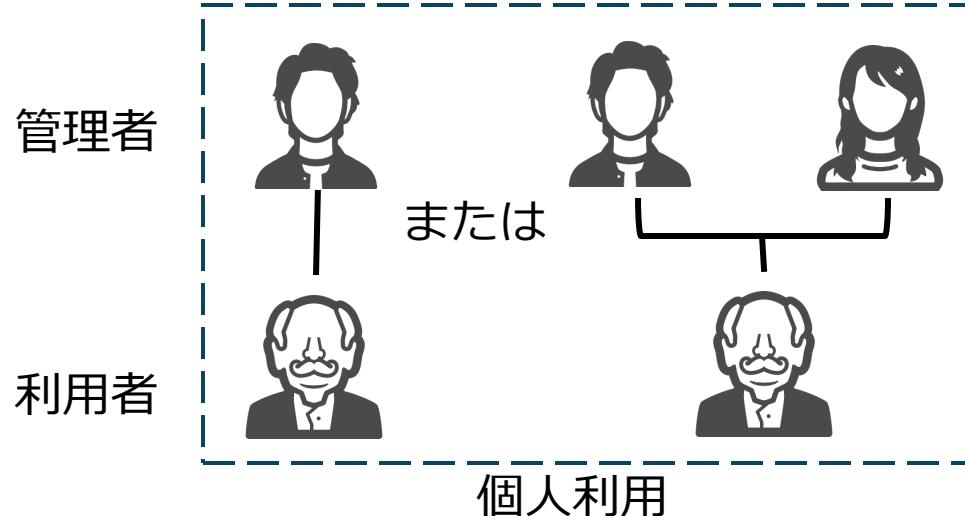
対象者を確認して連絡する

安否通知のOK履歴の確認可能

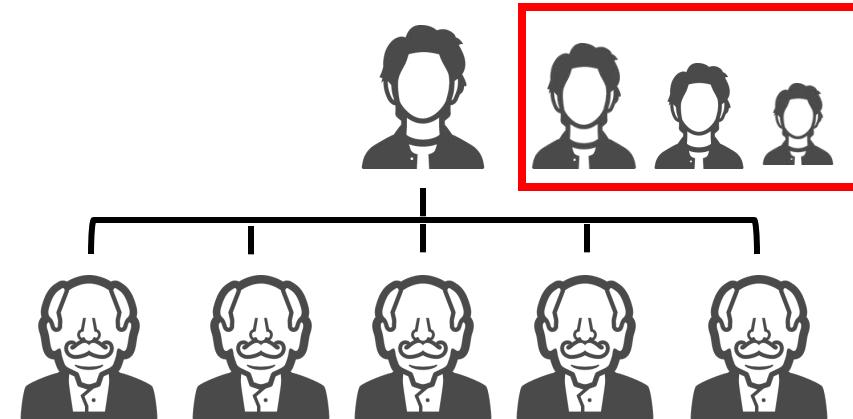
安否確認			
	2024年11月11日 8:00	2024年11月11日 8:03	
	2024年11月8日 8:00	2024年11月8日 8:04	
	2024年11月5日 8:00	2024年11月5日 8:01	
	2024年11月2日	2024年11月2日	

③安否通知サービスでは、

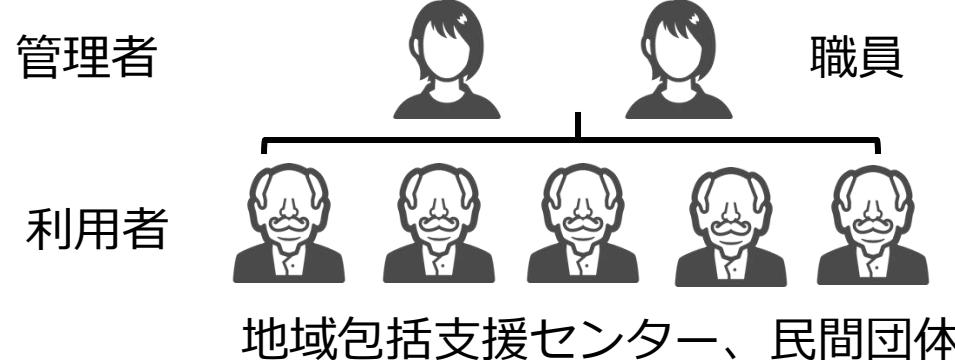
1つのLINEアカウントでチームは多彩に作れます。



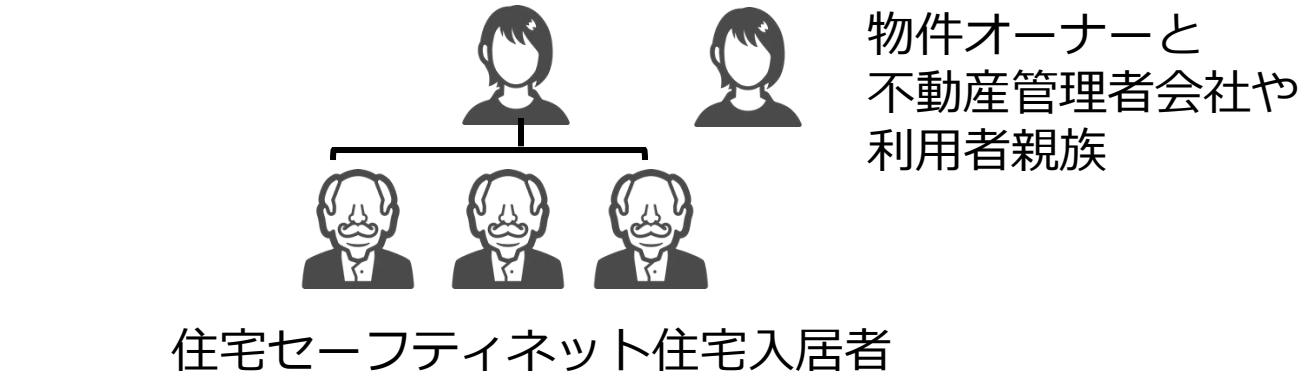
管理者は、利用者のもしもの通知を受け取ります。



小規模組織（町会、自治会、民生委員など）



地域包括支援センター、民間団体



住宅セーフティネット住宅入居者

チーム数及びチーム内の利用者数の制限はありません。



システム管理者による追加が可能

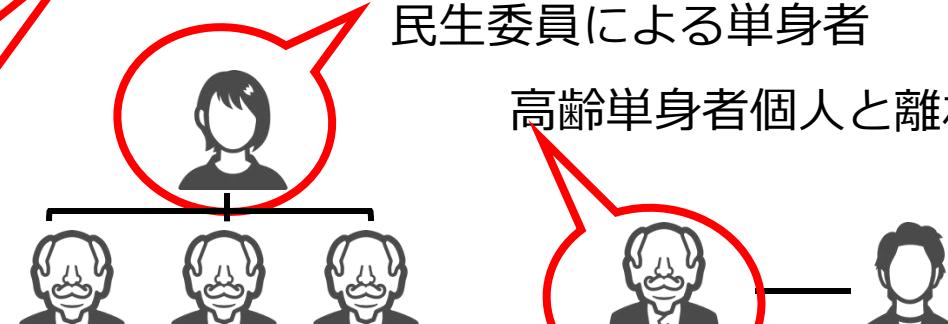
チーム設定

利用者の地域やエリアなどでチームを作り管理者を設定します。

町会単位での利用。



集合住宅、管理組合や自治会での利用



民生委員による単身者



高齢単身者個人と離れた親族



管理者用登録のための登録手順動画
<https://youtu.be/O2zEG4Bgw24>



利用者用登録のための登録手順動画
<https://youtu.be/eigfK7DZ97o>

安否通知システムは仕組みを提供します。

自治体or
社会福祉協議会

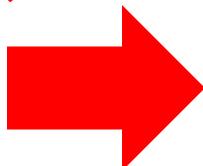


LINE公式アカウント取得

仮称〇〇市見守りサービス専用アカウント

専用のLINEアカウントをご用意ください。
そのアカウントで
②安否通知サービス
③つながりサービスが使えます。

〇〇市
見守りサービス



どちらかを選択又は両方利用

③安否通知サービス

管理者と利用者の方通行で見守り

友だち登録後にチームを作成して、自分の役割を選択(管理者or利用者)
相手(管理者or利用者)を招待して承諾すればチームが成立

②つながりサービス

グループ参加者同士で見守り

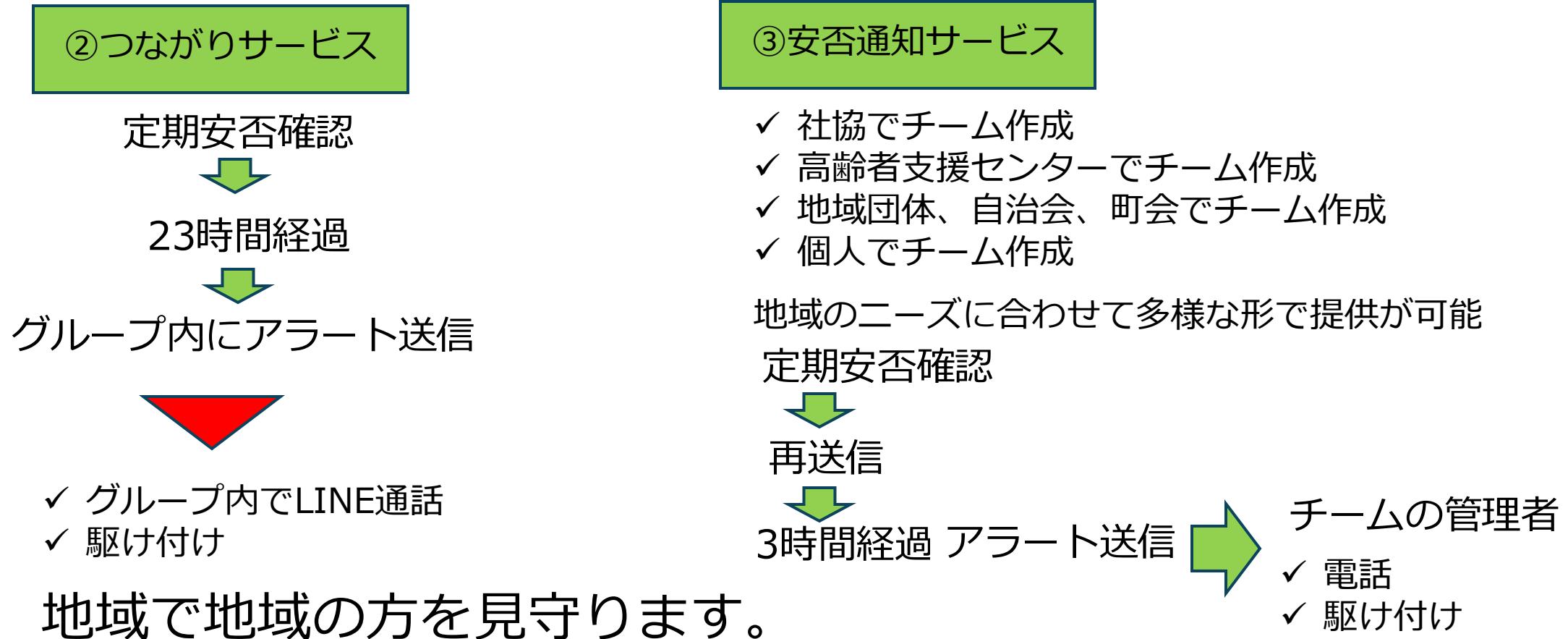
LINEの機能でグループを作り、〇〇市見守りサービスを友達として
招待すれば成立

パソコンで利用できる専用の管理画面を提供しますので、
利用者チームの組み替えや編成や配信状況など確認可能。

地域の単身者(見守られる方・利用者)
見守り活動者(見守る方・管理者)
離れて暮らす高齢者親族(見守る方・管理者)

利用者への災害・防災・避難情報など単身者に必要な
任意のメッセージの送信で自治体公式LINE通知では、
見てもらえない情報をリアル配信できます。

地域で支え合う安否通知システム

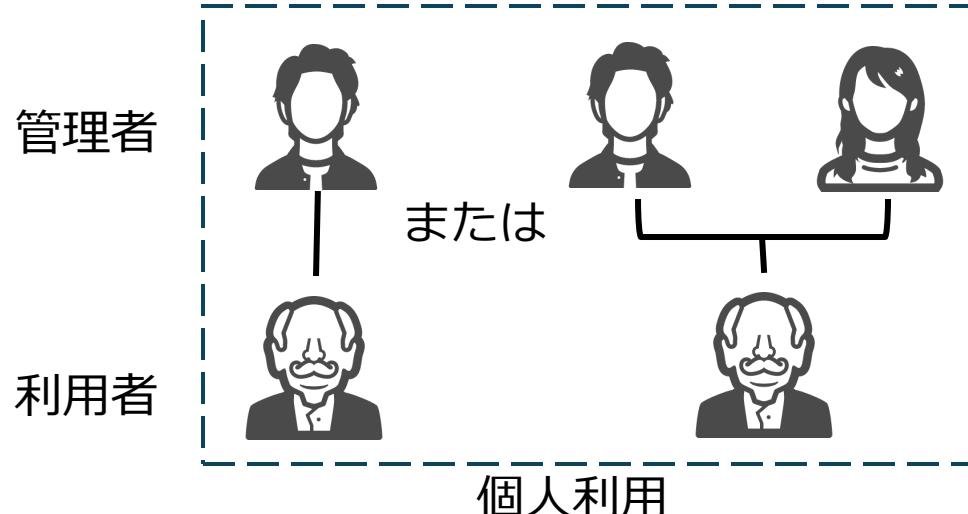


同じ地域の方とのつながりなので、もしもの際も更に安心

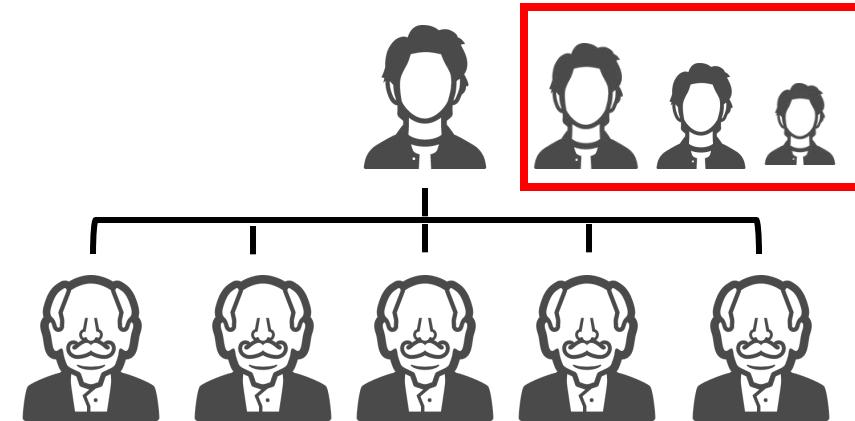
ご用意いただいたLINEアカウントでどちらも利用でき、専用の管理画面から
単身者に必要な案内や災害避難情報など、いつでも一斉通知ができます。

③安否通知サービス活用事例

1つのLINEアカウントでチームは多彩に作れます。



管理者は、利用者のもしもの通知を受け取ります。



小規模組織（町会、自治会、民生委員など）

民生委員：見守り・訪問対象の単身者による利用者でもしもの早期発見

地域包括支援センター：生活困窮単身者など見守り対象者による活用

町会・自治会：町内の単身者をご近所や町会役員で利用。

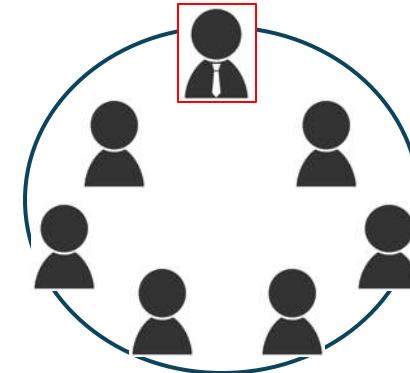
個人：疎遠な離れた親族や友人と利用

その他：住宅セーフティネットで物件オーナーと入居者や管理会社と入居者
市区町村の生活保護支援課による生活保護受給者への利用

②つながりサービス活用事例

集合住宅：見守り・訪問対象の単身者による利用者でもしもの早期発見

町会・自治会：町内の単身者をご近所や町会役員で利用。



LINEグループ登録

1.ちょっとした異変に気付き易い。最近いつもより対応が遅いけど大丈夫？

フレイルや認知症などの早期発見

2.何気ない会話によってつながりを実感

安否確認以外にコミュニティとして顔を合わせなくとも近況などのやり取りでつながりを維持、リアルの関係へ

3.災害や防災情報などグループ内で配信

日頃使うツールとして利用されているものに大切なお知らせや情報を配信することで見逃しがない。また、地域の居場所情報配信によって孤立者を居場所へ誘導

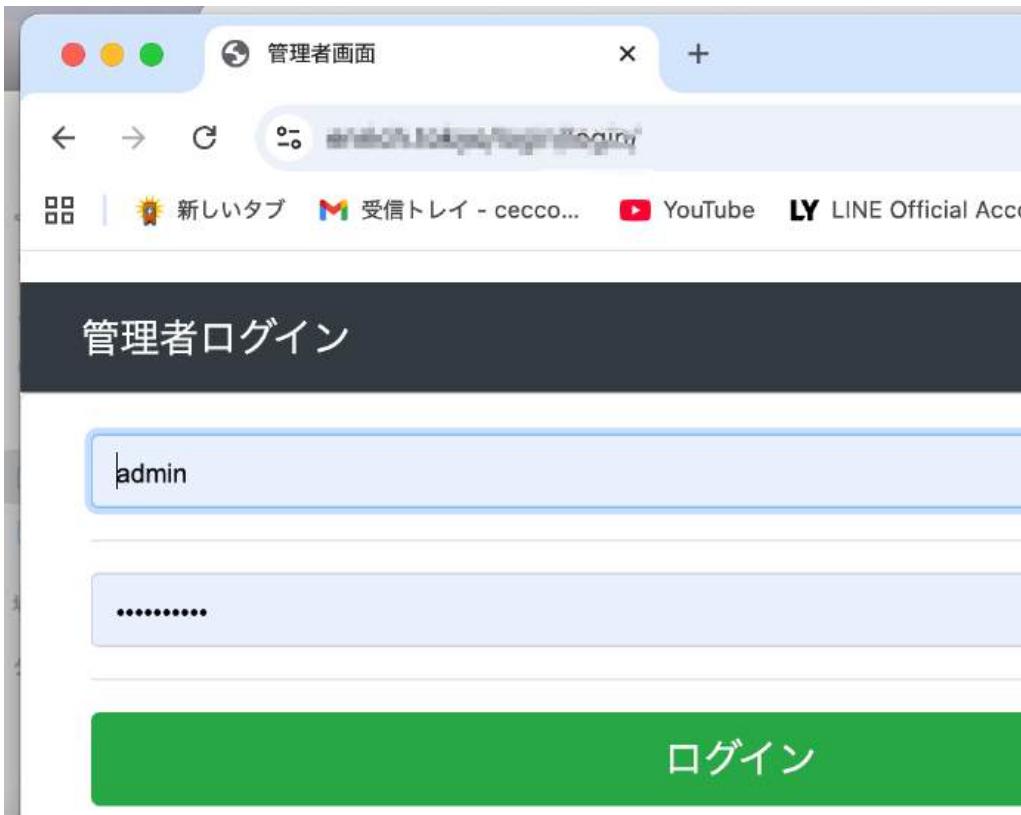
4.もしもの際の早期発見と対応

地域で利用することで、異変に対して即行動ができる

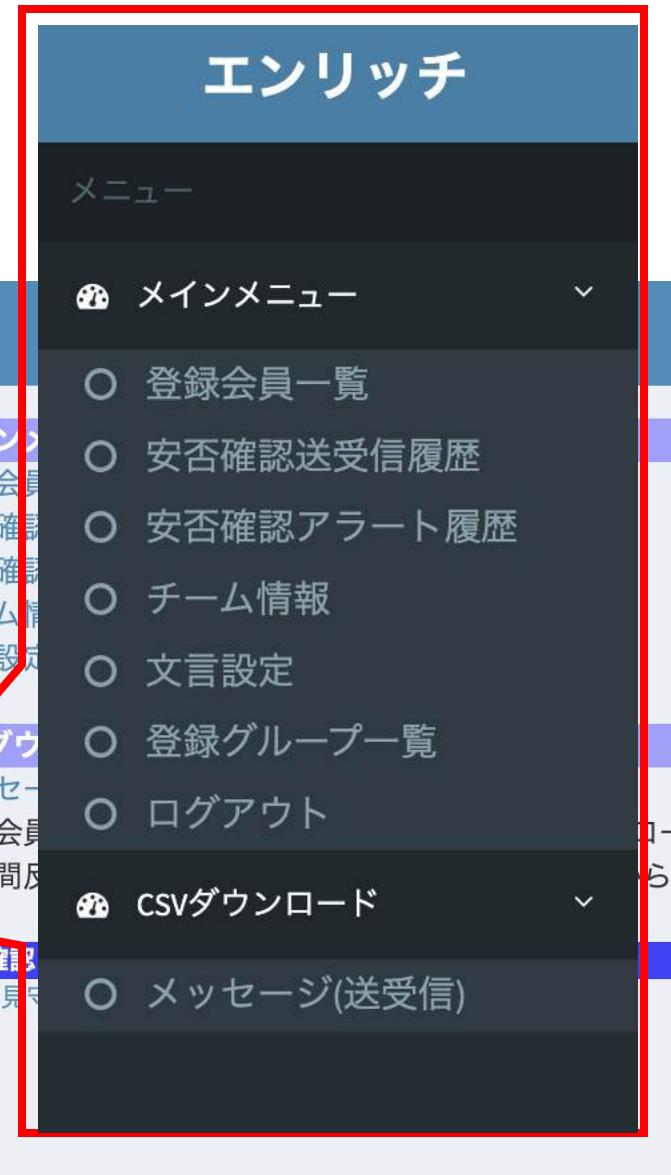
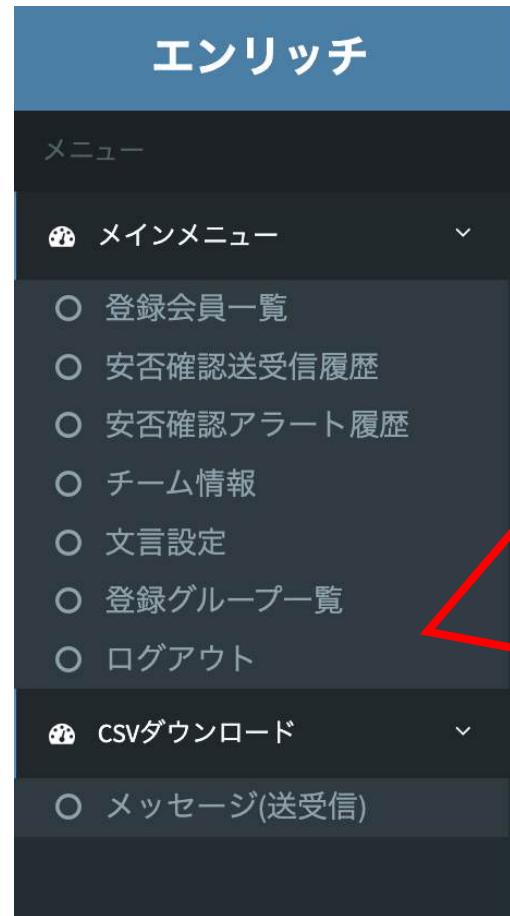
管理画面

パソコンで操作できる専用管理画面を提供

ログイン



操作画面



管理画面

メインメニュー

- 登録会員一覧
- 安否確認送受信履歴
- 安否確認アラート履歴
- チーム情報
- 文言設定
- 登録グループ一覧
- ログアウト

User一覧_検索

メッセージの一斉送信やCSV出力に対応

トップページ 会員一覧

日付で検索 更新時刻 2025/10/15 ~ 2025/10/19

会員ID 会員01, 会員02...

会員ステータス 全て チームに参加 チーム無し

支払い状況 全て 無料 有料 期限切れ 支払い停止

検索 CSVでダウンロード 50件/ページ フィルターを解除

全 32 件中 1 から 32 を表示

	CH会社ID	会員No	会員ID	icon	nickname	氏名(しめい)	登録時刻
<input type="checkbox"/>	1	3287	3588		しづる		2025/10/19 11:19:40
<input type="checkbox"/>	13	1	3202		Enrich 紺野		2025/08/01 11:00:03
<input type="checkbox"/>	1	3286	3587		みらい製	鈴木 正	2025/10/19

トップページ 会員一覧 会員情報

会員情報

会員No	163	CH会社ID	6
会員ID	2733	チーム管理者	
作成可能チーム数	1	チーム利用者	1892
作成済チーム			
ニックネーム	チカゲ	登録日時	2025/05/26 13:37:41
会員ステータス	会員		
有効期限	3394年5月9日	課金ステータス	無料会員
安否確認	1日毎、20時		
氏名(しめい)	()	性別	女性
生年月日	1966年10月16日	電話番号	
携帯電話		email	
住所	〒2701137 千葉県 我孫子市 岡発戸		
メモ			
更新時刻	2025/06/23 20:12:05		

メッセージ履歴 | 安否確認送信 | 安否確認(再)送信 | 定型文送信 | 電話対応登録 強制退会

メッセージ

エラーとなり返信できませんでしたのでご了承ください	2025年10月30日8:02
OK (鶴岡)	
- 安否確認	2025年10月30日8:00
ど マイページが見れません り	2025年10月29日21:08

電話対応

--	--

安否確認

2025年10月30日8:00	2025年10月30日8:02
2025年10月29日8:00	2025年10月29日21:08
2025年10月28日8:00	
2025年10月27日8:00	2025年10月27日8:04
2025年10月26日	2025年10月26日

導入のメリット

自治体の立ち位置

プラットフォーマーとして地域社会で活用できるツールの提供者

- 
- ①市区町村が見守り管理の当事者とならずに、地域社会が互いに支え合う
 - ②表面化していない潜在的単身者や孤独死予備軍がLINEなので手軽に利用できる
 - ③公式LINEでは見過ごされる単身者向けの情報もダイレクトに届けられる
 - ④高齢者・単身者向けに災害や防災情報を一斉配信。必要な人に必要な知らせを送信

安否通知サービスの活用範囲

住宅セーフティネット：入居のオプションとして家主の不安の解消
生活支援課：生活保護など生活困窮者

(一部市区町村や地域包括などが親族と共に管理者となる)

民生委員：居留守や面会拒否などの訪問による見守り活動が困難な方を含み
対象が多く物理的に頻繁に様子を見に行けない

→活用によってストレスの軽減と後継者の成り手不足を緩和、
単身者のもしもの早期発見へ

引きこもりや行旅死亡人の早期発見による市区町村負担軽減へ

つながりサービスの活用範囲

地域の人とのつながりを作る。知らない人との新たな出会いやコミュニティへ
単なる見守りサービス利用者への助成や補助金の援助というスタイルを、地域住民が自らつながるツールの提供と
活用によって「地域包括システム」の実現へ

具体的な活動は

市区町村にお願いしたいこと

住民への広報：広報紙掲載、公式ホームページ掲載、公式LINEなどでの情報配信
メディアへの広報：ニュースリリース、
専用リーフレットの作成と市区町村の施設や機関での設置や配布
協力団体への説明会開催調整



我孫子北地区説明会動画

49分頃より高齢支援課係長の説明

https://youtu.be/-IInOP_axw

説明会を通じて参加者が自ら試し、
周囲にその効果を伝えられるかがカギ

協力団体への説明会を開催し運用を指導（エンリッチによる）

イベント・催事などの周知

町会役員会

集合住宅自治会

老人クラブ趣味のサークル

スマホ教室など

単身者への訴求

親族・近親者を管理者に招待

身寄りのない単身者の場合は、地域や単身者同士または協力団体が受け皿となり対応

周知活動は、今まで接点のない人や表面化していない孤独孤立の方とのつながりの一歩です。

安否通知サービス導入事例1

千葉県我孫子市

導入決定2023年3月高齢者支援課

導入前の状況と課題

- ・市では、市民に対するスマホ・LINEアプリの使い方講座や相談会を実施しており、LINEを活用した見守りサービス導入にあたっての土壌がある。
- ・孤立死に係る通報が頻回にあり、対応に苦慮している。
- ・残念ながら亡くなつた状態で発見される方の多くは、他者との繋がりが希薄であり、対策が必要と感じていること。
- ・家族からも、一人暮らしの高齢者等の見守りの仕組みについての問い合わせが多く、情報をまとめたこともあり、関心があった。

期待すること

- ・一人暮らしの高齢者等やその家族の安心感が高まり、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続ける地域社会を実現する、地域包括ケアシステムの構築につながる。
- ・見守り組織等の関心が高まり、地域活動が活性化する。

周知方法など

- ・市では、社会福祉課・高齢者支援課・障害者支援課が3課共同事務局となり、孤立死防止対策を推進しており、対象や分野を超えた見守りの仕組みの構築を目指していく。
- ・広く市民に周知し利用を促進するとともに、見守り組織等の市民団体等に積極的に活用していただけるよう働きかけたい。

我孫子市公式ページ



<https://www.city.abiko.chiba.jp/kenko/mimamori/mimamorishien.html>



我孫子安否確認サービス
友だち 21



トーク



投稿

おすすめの公式アカウント

もっと見る



佐川急便
友だち 18,301,786



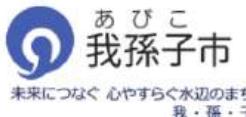
トーク

所在国・地域：日本



我孫子市公式サイト

docomo 12:23 94%
LINEで見守りサービス：我孫子市公式…
<https://www.city.abiko.chiba.jp>



Multilingual メニュー

トップページ > 健康・福祉 > 見守り >
LINEで見守りサービス

LINEで見守りサービス

登録日：2023年11月16日
更新日：2023年11月16日

サービスの概要

NPO法人エンリッチとの協定による、LINEを使った市民向け見守りサービスです。



サービスの概要

NPO法人エンリッチとの協定による、LINEを使った市民向け見守りサービスです。



登録・利用方法

- (1) 見守る方（管理者）と見守られる方（利用者）を登録
- (2) 任意に設定した頻度で、見守られる方に安否確認のLINEを通知
- (3) 見守られる方が一定期間安否確認のLINEに応答しない場合、その旨を見守る方に通知

我孫子市公式ホームページへ



登録マニュアルはこちらから

(1) 見守る側（管理者）から登録する場合

■ [見守る方用マニュアル \(PDF : 2.259KB\)](#)

(2) 見守られる側（利用者）から登録する場合

■ [見守られる方用マニュアル \(PDF : 2.108KB\)](#)

問い合わせ

我孫子市生活困窮者孤立死防止対策事業事務局：社会福祉課（内線642）、高齢者支援課（内線413）、障害者支援課（内線350）



登録は右のQRコードからお願いします。ご登録いただいた方には、別途「使用申出書」の提出をご協力をお願いいたします。

■ [LINE見守りサービス使用申出書 \(PDF : 225KB\)](#)

登録マニュアルはこちらから

PDF形式のファイルを開くには、Adobe Acrobat Reader DC（旧Adobe Reader）が必要です。

お持ちでない方は、Adobe社から無償でダウンロードできます。



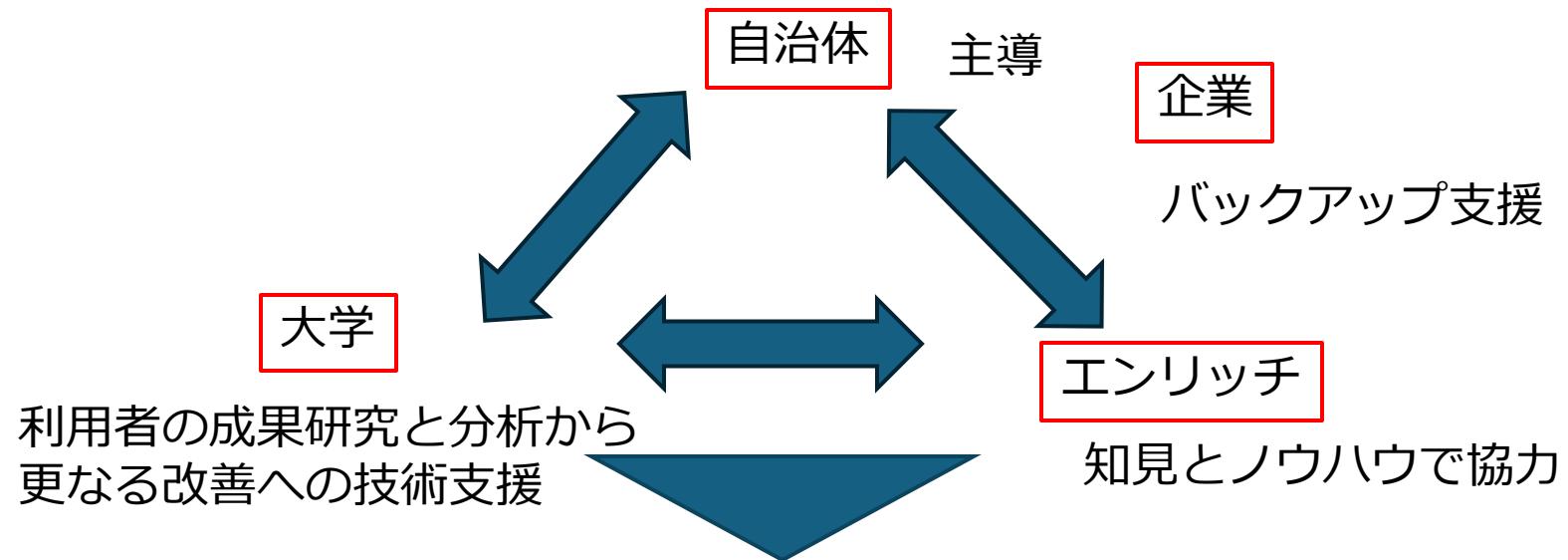
[Adobe Acrobat Reader](#)

[DCのダウンロードへ](#)

▶ <https://www.city.abiko.chiba.jp/kenko/mimamori/mimamorishien.html>

エンリッチが目指している姿は

デジタル時代の新しいつながりのカタチ



現代社会におけるデジタル活用のつながる仕組み（自治体主導による完成）

訴求モデルとして全国の自治体へ

地域住民が無料で使える社会へ

市区町村からの委託事業化ではありません。

産学官連携の協働事業によって、希薄になった現代社会の人とのつながりを「一定の距離を保ちながらも互いに支え合える」そのためのツールとしての活用によって「デジタル時代の新しいつながりのカタチ」を自治体と一緒に作ることで地域共生社会の実現を目指します。

特に高齢者未満の孤独死に対する対策は今まで何処にもありませんが、今後益々必要性が生まれます。

導入に向けて

関係部署への詳細説明 Zoom又は、直接伺います。

自治体で準備するもの

1.LINEアカウント取得

エンリッチに管理者権限を送信

1.オリジナルマイページ用バナーデザイン

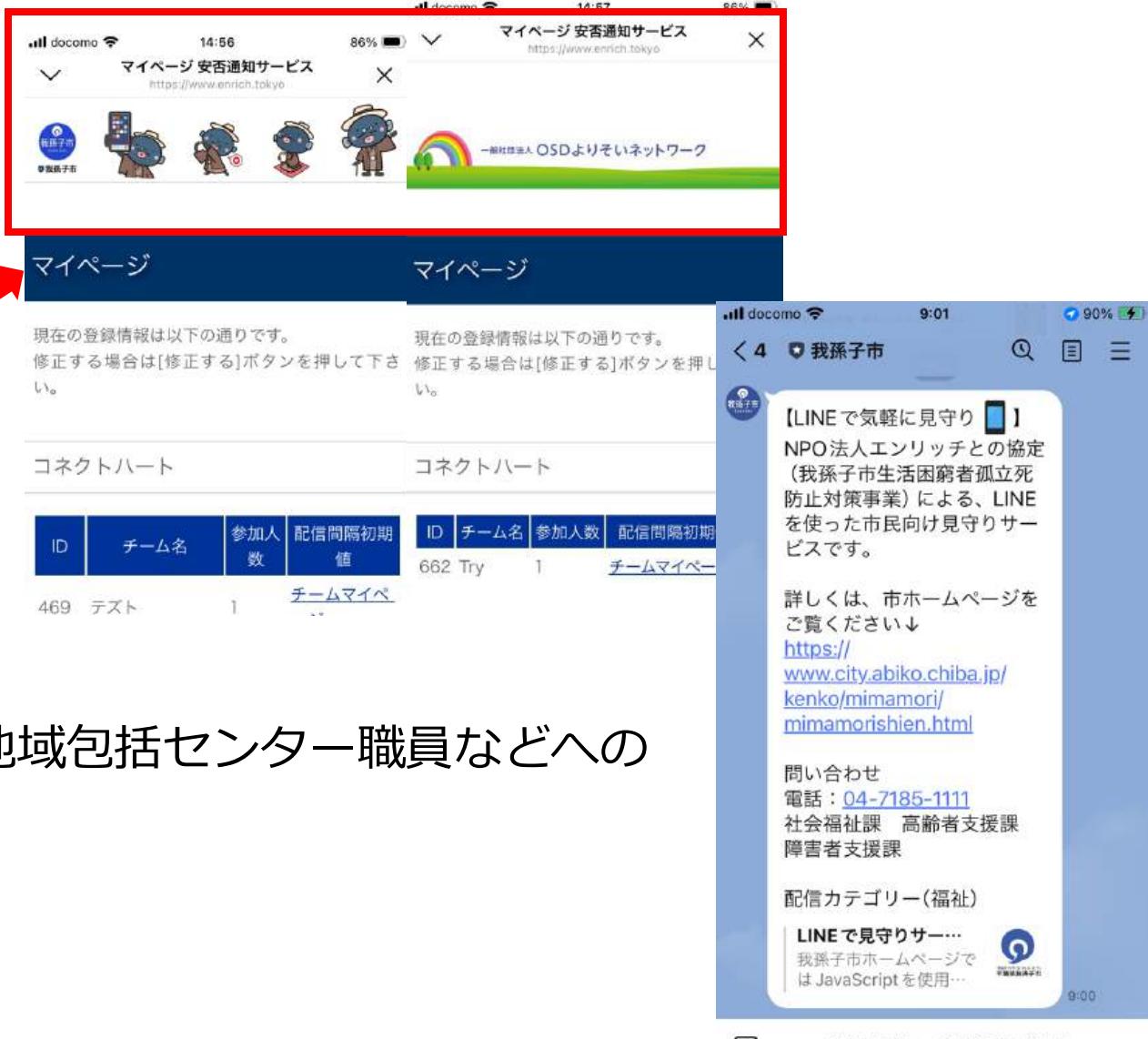
2.サービスの利用規約

周知活動は、エンリッチと協働で

- ✓ 市区町村担当部署職員及び社会福祉協議会・地域包括センター職員などへの説明会の開催
- ✓ 地域の支援団体関係者への操作研修会
- ✓ 集合住宅自治会や町会、民生委員への説明会

導入についての相談や無料の実証実験に対応していますので、メールでお問い合わせください。

info@enrich.tokyo



運営組織

法人名：特定非営利活動法人エンリッチ

場所：〒133-0051

東京都江戸川区北小岩2-18-16

電話番号：050-3702-5355

加盟登録：内閣官房 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会員
ほっかいどう 孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会員
埼玉県孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会員
大阪府孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会員
ふじのくに孤独・孤立対策官民連携プラットフォーム会員
かながわ人生100歳時代ネットワーク会員

見守などの協定：杉並区、世田谷区、市川市、柏市、浦安市、我孫子市、八尾市
中野区NIC+パートナー協定



独立行政法人福祉医療機構
令和3年度補正予算 社会福祉振興助成事業
主催: OSDよりそいネットワーク
共催: 特定非営利活動法人エンリッチ

独立行政法人福祉医療機構 社会福祉振興助成事業

Copyright (C) Enrich, All rights reserved.



エンリッチホームページ



孤独・孤立
対策
官民連携プラットフォーム

代表理事：紺野 功

理 事：大久保 英輔

理 事：山田 洋輔

理 事：中路 良恵

監 事：成清 一夫

設立：2018年9月3日

<https://www.enrich.tokyo>

info@enrich.tokyo